



キャベツ編

病害虫注意報 2021年4月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

コナガ・ナメクジ 対策



コナガ

被害

- ▶ 薄皮や葉脈を残した食害

多発条件

- ▶ 25～30℃の気温
- ▶ 降水量が少ない年に多発



ナメクジ

被害

- ▶ 下葉から被害が発生し、大きく食害する
- ▶ 葉には這った後の粘液(銀色のすじ)と糞が残る

多発条件

- ▶ 3月頃から発生し、湿った環境を好む

おすすめ防除ローテーション

☆詳しい登録内容はラベルの記載をご覧ください

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数
①	コナガ・ハイマダノメイガ ハスモンヨトウ・タナキノウルバ など	アフーム乳剤	1,000～2,000倍	前日	3回
②	コナガ・ハスモンヨトウ ウルバ類・オオタバコガ など	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍	7日前	2回
③	アブラムシ類・コナガ ナメクジ類・アオムシ など	パダンSG水溶剤	1,500倍	14日前	4回
④	コナガ・ハイマダノメイガ ハスモンヨトウ・オオタバコガ など	ディアナSC	2,500～5,000倍	前日	2回

その他おすすめ薬剤

☆詳しい登録内容はラベルの記載をご覧ください

※…野菜類登録

対象病害虫	薬剤名	倍率	時期	回数
コナガ	アニキ乳剤	1,000～2,000倍	3日前	3回
	トルネードエースDF	1,000～2,000倍	7日前	2回
	フローバックDF※	1,000～2,000倍	発生初期(但し、 収穫前日まで)	-
	チューンアップ顆粒水和剤※	2,000～3,000倍		
ナメクジ	ナメクリーン3	1～3kg/10a 株元散布	14日前	2回

新規登録農薬紹介

チョウ目・ハムシ専門剤

ブロフレアSC

ウリバ類・コナガ・ハイマダノメイガ
オオタバコガ・ヨトウムシ・ハスモンヨトウ・アオムシ
2,000～4,000倍/収穫前日まで/3回以内

- ★ 数時間で作用を発現し、速効的な殺虫効果
- ★ 葉面上で3週間の残効性
- ★ 抵抗性害虫にも有効!
- ★ 新規成分テネベナールの作用性 (IRAC : 30)
- ★ チョウ目・キスジノミハムシが同時防除できるのでアブラナ科野菜におすすめ!

